

ご協力ありがとうございました。

去る七月一日より三十一日迄の社会を明るくする運動募金につきましては皆様方より多大なるご協力を賜り次のとおり実績を上げさせて頂きましたことを厚く御礼申し上げます。

募金総額三二四、六五〇円

クリスマス・メール  
(外国への船便)は  
お早く。

船便によるクリスマス・メールがクリスマスまでに届けられるためには、十月中に差し出さないと間に合わない国があります。  
アジアの一部、中近東、ヨーロッパ、アフリカ、中南米あてのクリスマス・メールの大部分がこれにあたります。

ポストナード

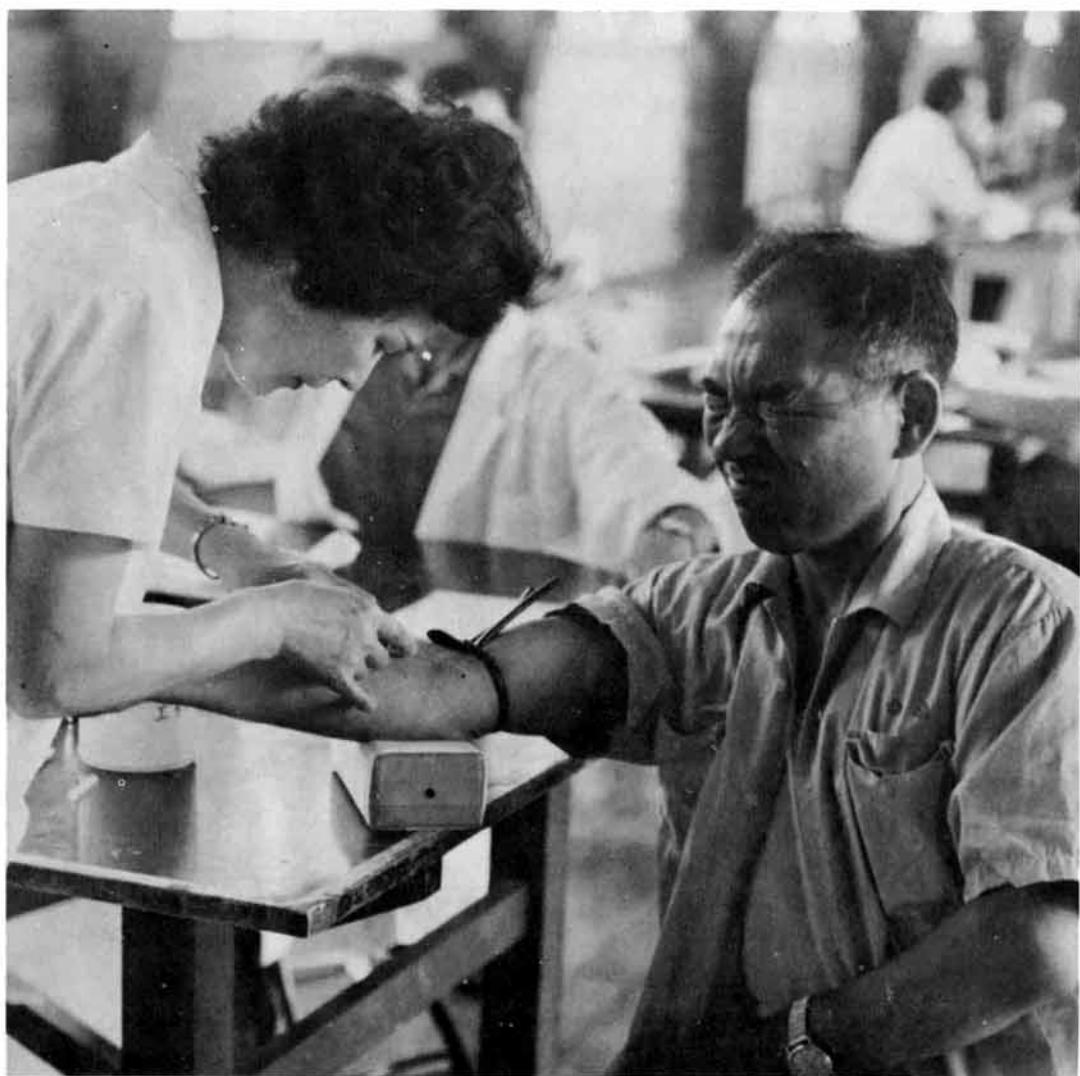
おしり

9月  
(No.114)



# 広報こしり

■発行/越路町役場(新潟県三島郡越路町) TEL:越路(02589) 2-3111 ■印刷/大川印刷所



## 出稼ぎ先で事故のないよう

### 杜氏らの集団検診

黄金色に稔った水田。忙がしく活氣ある収穫期を迎えました。収穫作業が終る頃にはまた、関西、東北地方の酒どころえ越後杜氏の出かせぎが待っています。出かせぎ先で病気にならないよう——秋の出かせぎシーズンを前に健診が行われました。「越後杜氏」のふるさと、越路町も地場産業の発展にともない年々若者は減る一方。きびしい冬を異郷の地でおくる半年間・四月には元気な顔で妻子のもとへ帰つてほしい。(岩小で集団精密検査)

### 今月の主な内容

- ▼町の人口
- 住民基本台帳人口(7月末日現在)  
世帯数 3,042戸 +3  
人口 13,666人 +28  
内訳 男 6,647人 +16  
女 7,019人 +12
- 前月比
- ▼生きがいある老後
- ▼三十年目 疾患中のお札を
- ひとこと言いたい
- ▼サラリーマンの奥さんも
- 國民年金へ加入を
- ▼秋の全国交通安全運動
- ▼越路町総合計画
- ▼町職員の募集案内
- 基本構想のあらまし

1 日		17 火	(三種) (浦区)
2 仏 月減	火災予防査察(農業作業場) 10日まで	18 仏 水減	(三種) (塚小) 妊産婦検診(役場)
3 大火安		19 大 木安	(三種) (岩小) (三種) (東谷小)
4 水		20 金	(三種) (飯塚公民館)
5 木		21 土	行政相談日(役場) 秋の交通安全運動30日まで (三種) (神谷区)
6 友 金引	高令者教室(役場)	22 友 日引	
7 土		23 月	秋分の日
8 仏 日減	東谷小学校 100周年記念式	24 仏 火減	⑤浦区事務所 ⑤西野区事務所
9 大火安		25 大 水安	⑤飯塚公民館 ⑤岩田公民館
10 火	農地法各条許可申請書受付〆切日	26 木	⑤塚山中学校 ⑤役場 乳児検診(役場)
11 水	乳児検診(役場)	27 金	学童疊縫30周年記念式 越路小学校
12 友 木引	乳児検診(塚山公民館)	28 友 土引	
13 金		29 日	
14 仏 土減	心配ごと相談日(役場)	30 仏 月減	
15 大火 日安	敬老会(越路小学校) (敬老の日)	10 月 1日	心配ごと相談日(役場)
16 友 月引	振替休日		

### メモ欄

9月25日は  
国民年金の納入  
日です。  
忘れずに納めま  
しょう。

## 国民年金へ任意加入を

昭和十九年、塙山、来迎寺地人。三十年ぶりの懐かしい思い出へ東京都葛飾区立新宿小学校の土地へ葛飾区教委、疎開児童七から集団疎開となつた学童三百十名が越路町を訪れます。



# 30年目の里帰り 疎開中のお札を

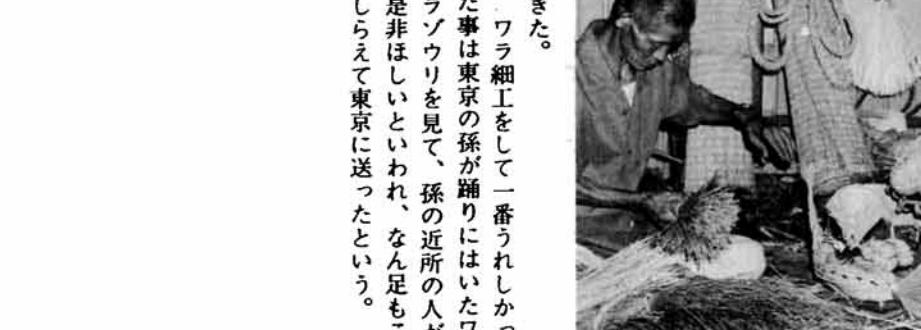
期日 九月二十七日午後三時  
場所 越路小学校  
参考者 参集者 当時三年～六年生であった元学童たちと疎開受入先の宿舎  
その他 帰り当時の宿舎で一泊旧文を温める。  
(写真は疎開中の学童)

一方、夫が、厚生年金保険や共済組合などに加入している家庭の奥さんは、夫の加入している年金制度から、ある程度の保障（厚生年金の老令年金受給の場合、扶養加給として月二、四〇〇円）が得られるところか、“必らず加入する対象”（強制加入）からは除外されています。

## 農繁期火災にご注意 消防団員が各戸を訪問

国民年金に加入されると、老令年金（保険料二五年納付で二四〇万円）ばかりでなく、奥さん自身が万一事故や病気になつた場合は障害年金（一級年三十万円、二級年二十四万円）が、また不幸にして夫と死別し十八才未満の子供のいる時に母子年金（年一四万円）が支給されます。

期間等が「五年以上」(生年月日には応じて短縮されている)ないとうけられません。しかしサラリーマンと奥さんの場合は夫の厚生年金保険などの加入期間もその受給資格期間に含めて計算(年金額の計算はしない)されますので、それだけ、実際には短かい加入期間で「老後の年金」がうけられるよう有利なしくみになつております。



# 生きがい ある老後

(中沢の山岸トキ所蔵) 今年も敬老会は越路小学校を会場にして、町一か所で実施しますので多數ご出席ください。

ワラ細工をする重野  
さんは七十六才、農作  
業のあい間を見ては道シバを乾し  
宝舟や民具づくりをせつせとする  
雪が近くなるとカンジキを作る、  
昨年は百足もできたとか。正月前  
には老人クラブ員と七五三縄（し  
め縄）造りをする。神社などへの  
七五三縄の奉納はもう五年もして

きた。  
ワラ細工をして一番うれしかつた事は東京の孫が踊りにはいたワラゾウリを見て、孫の近所の人人が是非ほしいといわれ、なん足もこしらえて東京に送ったという。

八才の祝で孫や曾孫にかこまれて元気に紅白のモチをついた。  
明治、大正、昭和の三代を元氣に長生きできた秘訣は、何よりも腹を立てないということだそうです。米寿の祝もすんだ夫婦は、いつも過ぎ去った苦労話しきをしながらお茶を飲む事で、時折り訪ねる外孫たちと楽しく話ができると喜んでいました。



老母の日記帳

日記帳。

黒々とした頭髪とつやのある顔  
だちは八十才に近い老人とは見え  
ませんでした。

五、六年ほど前まではかかさず  
聞えた説教を思い出しては、日記  
帳に書くことが何よりの楽しみと  
いう。

A black and white portrait photograph of a woman with short, dark hair. She is wearing a light-colored shirt with a dark, fine-checkered pattern. She is seated at a table, looking slightly to her left. The background is dark and indistinct.

夫婦て

米寿の祝



## 希望ある将来 身につけよう

自衛官は、国家公務員（特別職）任用されますが、永続勤務希望者は、特別の支障がないかぎり、二年を任期として、継続して再任用されます。そして本人の努力次第で選抜試験に合格すれば昇進の道も開いています。ファイトある若人の入隊をおすすめします。

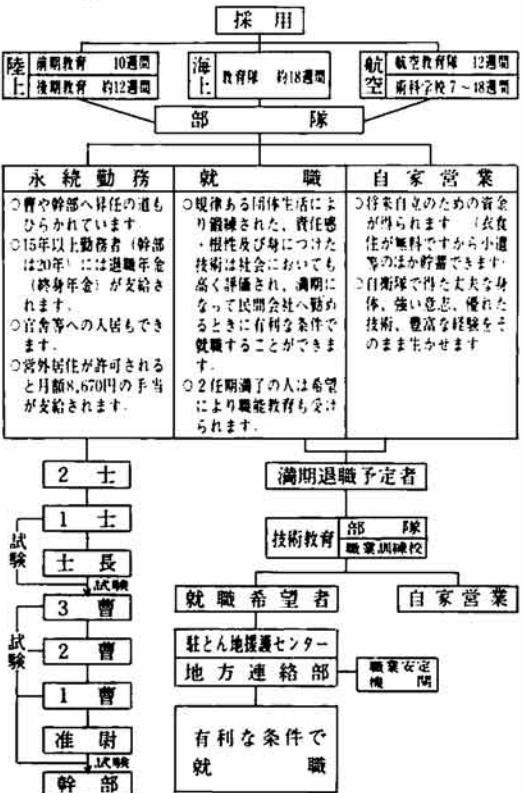
### 将来は明るく

ひらかれて います

陸士は二年（技術関係は三年）海上、空士は三年を一期間として

幹部に昇任できます。  
衣、食、住は無料で、高校や大学への通学の道が開かれています。  
入隊はいつでもできます。  
くわしくは役場総務課へ問い合わせください。

### ●君ならどのコースを選びますか



柏崎港で市民の  
歓迎をうける自衛艦



## 青年町外派遣 研修終る

去る八月一日、  
二日、三日、巻町  
の青少年研修セン  
ターにおいて青年  
町外派遣研修が行  
なわれた。

この研修会は、  
町内の青年に、青  
年活動の重要性を  
認知してもらい、  
その運営、方法等  
の知識、技術を習得  
し、リーダーとし  
ての資質向上を目  
的とし、町内青年  
(男三名、女三名)  
六名が派遣された

三古青年リーダー



## 町職員の募集案内

越路町役場では、次のとおり  
職員の募集を行います。

受験を希望する人は、期日ま  
でに関係書類を役場総務課へ提  
出してください。

一、一般職（初級職員）  
○募集人員 男女若干名  
○受験資格

（1）、昭和五十年三月高校卒業  
見込みの者及び、昭和二十六  
年四月二日以降出生した者で  
昭和四十九年三月までに高校  
を卒業した者。  
(2)、現在越路町に住所を有す  
る者。

○採用試験  
(一)申込み期限  
昭和四十九年十月新潟県町村  
人事事務組合が行う初級職員  
採用試験を受験する。

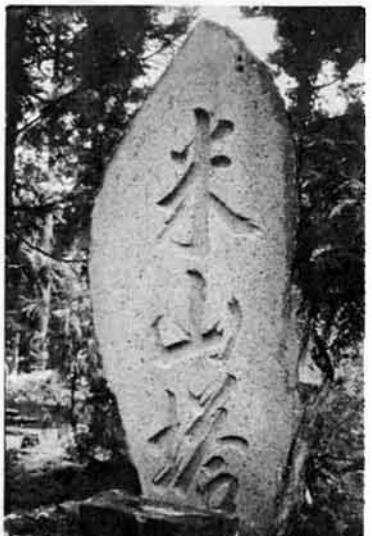
（3）次試験合格者は、面接、珠  
算試験を行う。

○申込み期限  
九月三十日迄に、履歴書一通  
写真一枚（三×四cm）を提出  
する。

二、保育所勤務  
○採用試験  
(一)申込み期限  
昭和四十九年十月  
○一般職 昭和五十年四月一  
日以降。

○申込み期限  
昭和四十九年十月  
○保母、調理師、用員  
○採用試験  
(一)申込み期限  
九月三十日までに履歴書一通  
写真一枚（三×四cm）を提出  
する。

!! あなたも越路町役場へ  
就職しませんか !!



## 信仰と 米山塔

(3)



知らない者同志の意見交換

第三日目は、地  
域における青年活  
動と題して、大久  
保講師より話を聞  
いた後討論に入  
った。

この研修を終え  
現在の青年活動が  
低下する中であつて、活動を盛  
り起すことを……という青年達の工  
作エネルギーを感じることができ、

薬師如來の御加護を願い、米山塔  
建立を発願した。

田植後の六月三十日、一行は米  
山に登山し、山頂のお堂におこも  
進し、講の維持費にててきた。

そして、秋の十一月七日  
「米山田」として仮供田七畝を寄  
け、全村分のお札と当  
帰をお受け申して帰村

した。そしてお札は竹  
竿にさして田に立て、  
当帰は米置場に吊して  
りをし、加持祈禱をう  
け、全村分のお札と当  
帰をお受け申して帰村

した。そしてお札は竹  
竿にさして田に立て、  
当帰は米置場に吊して  
りをし、加持祈禱をう  
け、全村分のお札と当  
帰をお受け申して帰村

みである。

この純朴な民間信仰の行  
事も、昭和二十八年の耕地  
整理で仮供田を廃止し、そ  
の後大型機械防除により、  
昭和四十年頃から参詣登山  
や集会も廢止されたとのこ  
と。いまは石黒六三郎氏が  
米山塔をお守りしているの

